

人間発達文化学類履修基準表（留学生）

	領域区分	科目区分	開設科目等	セメスター	単位	卒業要件単位数		
						必修	選択必修	
基盤教育	接続領域	スタートアップ科目	スタートアップセミナー	1	2	2		
			社会とデータ科学の基礎	1	2	2		
		ライフマネジメント科目	キャリア形成論	1	2	2		
			健康運動科学実習	1	1	1		
	外国語コミュニケーション科目	英語A I・A II	1～	1	8	7		
	外国語科目	英語B I・B II	3～	1				
		応用英語	1～	1				
		英語以外の外国語基礎 I・II	1～	1				
		英語以外の外国語基礎（特設） I・II	1～	1				
		英語以外の外国語応用 I・II	3～	1				
	日本語科目	日本語 I～IV	1～	1				
	日本事情	日本事情 I～IV	1～	2				
	学術基礎科目	人文科学分野の科目	人文科学分野の科目	1～	2		2	
			社会科学分野の科目	1～	2		2	
			自然科学分野の科目	1～	2	2		
		キャリア設計科目	キャリアモデル学習	3～	2	2		
	ワーキングスキル		3～	1又は2				
	健康・運動科目	スポーツ実習	2～	1				
	情報科目	情報リテラシー	1～	2				
	問題探究領域	問題探究科目		1～	2	2		
自主学修プログラム			1～	1又は2				
問題探究セミナー		問題探究セミナー I	2	2	2			
基盤教育小計						27	7	
専門教育	学類基礎領域	問題探究セミナー	問題探究セミナー II	3	2	2		
	学類専門領域	コース専門科目		1～	1又は2		34	
		学際・教養科目		1～	1～4			26
	卒業研究領域	卒業研究科目	卒業研究基礎演習		6	1	1	
			卒業研究演習 I		7	1	1	
			卒業研究演習 II		8	1	1	
			プレゼンテーション演習		8	1	1	
			卒業論文		8	4	4	
	専門教育小計						10	60
	自由選択	自由選択領域	基盤教育・専門教育の各領域ごとに修得が定められた授業科目を超えて修得した科目（単位）					20
合計						37	87	
						124		

(注)

1. 外国語コミュニケーション科目・外国語科目・日本語科目の中から、母語・母国語系統言語を除く1ヵ国言語で8単位修得する。
2. 「日本事情 I～IV」は、選択必修または自由選択の単位として計上することができる。

行政政策学類外国人留学生履修基準表

領域区分		科目区分		履修 セメスター	分類 (※1)	科目単位	要卒単位 (※4)	
基盤教育	接続領域	スタートアップ科目	スタートアップセミナー	1	必修	2	2	
			社会とデータ科学の基礎	1	必修	2	2	
		ライフマネジメント科目	キャリア形成論	1	必修	2	2	
			健康運動科学実習	1	必修	1	1	
	教養領域	外国語コミュニケーション科目	英語A I・A II	1～	選択必修・自由	1	8 (※2)	
			英語B I・B II	3～		1		
			応用英語	1～		1		
			英語以外の外国語基礎 I・II 英語以外の外国語基礎 (特設)	1～		1		
			I・II	1～		1		
			英語以外の外国語応用 I・II	3～		1		
		日本語科目	日本語 I～IV (※3)	1～		1		
			日本事情	日本事情 I～IV		1～		2
		学術基礎科目	人文科学分野の科目	1～		2	2	
			社会科学分野の科目	1～		2	2	
			自然科学分野の科目	1～		2	2	
		キャリア設計科目	キャリアモデル学習	3～		2	2	
			ワーキングスキル	3～		1または2		
	健康・運動科目	スポーツ実習	2～	1				
	情報科目	情報リテラシー	1～	2				
	問題探究領域	問題探究科目		1～	2	2		
自主学修プログラム			1～	1または2				
問題探究セミナー		問題探究セミナー I	2	必修	2	2		
(小 計)							34	
専門教育	専門領域	学類専門科目	学類共通科目	1～	2	8		
			学類基礎科目	3～	2	24		
			コース専門科目	3～	2	24		
		演習、卒業研究	問題探究セミナー II・III	3・4	2	4		
			演習 I～IV	5・6・7・8	2	8		
			卒業研究	8	4	4		
(小 計)							72	
自由選択	自由選択領域						18	
総 計							124	

- (注) ※1. 「必修」とは、その科目を必ず修得しなければならないことを示す。
「選択必修」とは、指定された複数の科目のうちいずれかを選択して修得しなければならないことを示す。
「選択必修・自由」とは、「選択必修」の要卒単位数を超える分について、自由選択領域科目として要卒単位数にカウントすることができることを示す。
「自由」とは、自由選択領域科目として要卒単位数にカウントすることができることを示す。
- ※2. 外国語コミュニケーション科目・外国語科目・日本語科目の中から母語・母国語系言語を除く1ヶ国語で8単位、学術基礎科目各分野2単位計6単位、キャリア設計科目2単位、問題探究科目2単位、計18単位を修得した上で、更に「接続領域」の外国語コミュニケーション科目、「教養領域」の全科目、及び「問題探究領域」の問題探究科目、自主学修プログラムから7単位を修得する。
- ※3. 「日本語 I～IV」は、選択必修または自由選択として単位数に計上することができる。
- ※4. 基盤教育の必修単位数を超えて修得した単位は、選択必修または自由選択の単位として計上することができる。

履修基準（外国人留学生）（2023年度以降の入学生）

領域区分	科目区分	開設科目等	履修開始 semester	1科目 単位数	分類 (注1-4)	要卒単位		
基盤教育	接続領域	スタートアップ科目	スタートアップセミナー	1	2	必修	2	
			社会とデータ科学の基礎	1	2		2	
		ライフマネジメント科目	キャリア形成論	1	2		2	
			健康運動科学実習	1	1		1	
	教養領域	外国語コミュニケーション科目	英語 A I・A II	1	1	必修	8 (注6)	
			英語 B I・B II	3	1			
			応用英語	1	1			
			英語以外の外国語基礎 I・II	1	1			
			英語以外の外国語基礎(特設) I・II	1	1			
			英語以外の外国語応用 I・II	3	1			
		日本語科目	日本語 I～IV	1	1	選必	7 (注5)	
		日本事情	日本事情 I～IV(注7)	1	2			
		学術基礎科目	人文科学分野の科目	人文科学分野の科目	1	2	必修	2
				社会科学分野の科目	1	2		2
				自然科学分野の科目	1	2		2
		キャリア設計科目	キャリアモデル学習	5	2	選必	2	
			ワーキングスキル	3	1または2			
	健康・運動科目	スポーツ実習	2	1	自由			
	情報科目	情報リテラシー	1	2	選必			
	問題探究領域	問題探究科目		1	2	選必	2	
自主学修プログラム			1	1または2	自由			
問題探究セミナー		問題探究セミナー I	2	2	必修	2		
(合計)						34		
専門教育	専門領域	学類基礎科目	リテラシー-A	1	2	必修	14	
			リテラシー-B	2	2	選必※	14	
		問題探究科目	問題探究セミナー II(注8)	3	2	選必※	2	
		コース専門科目	コース専門科目群	コース専門科目群	1	2	選必	32
				専門演習	4～6	2		
			AL科目群(注9)	3	2	選必※	6	
			卒業研究演習 I	7	2			
			卒業研究演習 II	8	2	必修	2	
		特殊講義	1	2	自由			
		卒業研究	卒業研究	8	4	必修	4	
(合計)						74		
自由選択全体	自由選択科目(総計)		1	1または2		16		
(注)						124		

- 「選必」は同じ科目区分内で選択必修として、「自由」は自由選択として要卒単位の計上できます。
- 「必修」は、必修の要卒単位を超えて修得した単位を自由選択に計上できます。
- 「選必」は、同じ科目区分内で選択必修の要卒単位を超えて修得したものを自由選択に計上できます。
- 「選必※」は、選択必修の要卒単位を超えて修得したものをコース専門科目として計上できます。
なお、コース専門の必要単位を満たしている場合は、自由選択に計上できます。
- 教養領域と問題探究領域科目については、各区分の要卒単位を満たした上、更に7単位を履修する必要があります。
なお、要卒単位を超えて修得した単位は、自由選択の単位として計上できます。
- 外国語コミュニケーション科目・外国語科目・日本語科目の中から母語・母国語系統言語を除く1カ国語で8単位を修得する必要があります。なお、要卒単位（8単位）を超えて修得した単位は、選択必修または自由選択に計上できます。
- 「日本語 I～IV」は、選択必修または自由選択として単位に計上できます。
- 留学生は問題探究セミナーIIが「選必※」になります。
- AL(アクティブラーニング)科目とは、「卒研のための統計分析」「コープ演習」「海外調査」
グローバル演習(IWEA I・II)「JSP I・II・III・IV」「ドイツ語実践演習 I・II」「ロシア語実践演習 I・II」「特別演習」を指します。

○福島大学共生システム理工学類規程（抜粋）

別表2

共生システム理工学類 履修基準表（外国人留学生）

	領域区分	科目区分	開設科目等	履修年次	セメスター	1科目単位数	卒業要件		
							必修	選択	
基 盤 教 育	接続領域	スタートアップ科目	スタートアップセミナー	1	1	2	2		
			社会とデータ科学の基礎	1	1	2	2		
		ライフマネジメント科目	キャリア形成論	1	1	2	2		
			健康運動科学実習	1	1	1	1		
	外国語コミュニケーション科目	英語AⅠ・AⅡ		1～1	1	8	7		
			教養領域	外国語科目	英語BⅠ・BⅡ	2～3	1		
					応用英語	1～1	1		
					英語以外の外国語基礎Ⅰ・Ⅱ	1～1	1		
					英語以外の外国語基礎（特設）Ⅰ・Ⅱ	1～1	1		
	英語以外の外国語応用Ⅰ・Ⅱ	2～3			1				
	日本語科目	日本語Ⅰ～Ⅳ	1～1	1					
	日本事情	日本事情（Ⅰ～Ⅳ）	1～1	2					
	学術基礎科目	人文科学分野の科目	1～1	2	2				
		社会科学分野の科目	1～1	2	2				
		自然科学分野の科目	1～1	2	2				
	キャリア設計科目	キャリアモデル学習	2～3	2	2				
		ワーキングスキル	2～3	1又は2					
	健康・運動科目	スポーツ実習	1～2	1					
	情報科目	情報リテラシー	1～1	2					

問題探究領域	問題探究科目		1	1	2	2		
	自主学修プログラム		1	1	1	又は2		
	問題探究セミナー	問題探究セミナーI	1	2	2	2		
小計						34		
専門教育	学類共通	学類共通科目	1	1、2	2	4		
	領域	学類基礎科目	学類基礎科目A	1	1、2	2	8	
			学類基礎科目B	1	1	2	4	
			学類基礎科目C	1	2	2	4	
	学類専門科目	共生の科学III	3	5	2	2		
	コース領域	コース基礎科目 (必修)		2	3	2	16	
		コース専門科目 (選択必修) (注1)		2	3	2	24	
		コース実践科目	問題探究セミナーIIを含む (注2)	2	3	1	又は6 又は2	4
	演習	演習	演習 I・演習 II	3、4	6、7	2	4	
	卒業研究	卒業研究	卒業研究 I・卒業研究 II	4	7、8	2	4	
小計						80		
自由選択	自由選択領域 (注3)					10		
全体	総計					124		

※ 「選必」とは選択必修を示す。

※ 外国語コミュニケーション科目・外国語科目・日本語科目の中から母語・母国語系統言語を除く1カ国語で8単位を修得する。

※ 「日本事情 I～IV」は、選択必修または自由選択の単位として計上することができる。

※ 卒業要件単位を超えて修得した単位は、選択必修または自由選択の単位として計上することができる。

- (注1) 各コースで示されたコース専門科目(選択必修)のうち、指定の科目群からは12単位以上取得しなければならない。
- (注2) 問題探究セミナーⅡは、4セメスターにて各コースのコース実践科目(必修)の科目として開講される。
- (注3) 学類共通領域において卒業要件を超過して修得した単位、配属されているコースのコース領域の各科目区分において選択必修の卒業要件を超過して修得した単位及び配属されているコース以外のコースのコース領域科目の各科目区分において修得した単位は、自由選択に計上することができる。

別表2 (第7条第1項、第20条第1号)

食農学類履修基準表 (外国人留学生用)

	領域区分	科目区分		セメスター	1科目単位 数	要卒単位数	
						必修	選択必修
基盤 教育	接続領域	スタートアップ科目	スタートアップセミナー	1	2	2	
			社会とデータ科学の基礎	1	2	2	
		ライフマネジメント 科目	キャリア形成論	1	2	2	
			健康運動科学実習	1	1	1	
		外国語コミュニケーション科目	英語A I・A II	1～	1	8 (注1)	
	教養領域	外国語科目	英語B I・B II	3～	1		
			応用英語	1～	1		
			英語以外の外国語 基礎 I・II (注1)	1～	1		
			英語以外の外国語 基礎 (特設) I・II (注1)	1～	1		
			英語以外の外国語 応用 I・II (注1)	3～	1		
		日本語科目	日本語 I～IV	1～	1		
		日本事情	日本事情 I～IV	1～	2		
		学術基礎科目	人文科学分野の科目	1～	2	2	
			社会科学分野の科目	1～	2	2	
			自然科学分野の科目	1～	2	2	

		キャリア設計科目	キャリアモデル学 習	3～	2	2		
			ワーキングスキル	3～	1または2			
		健康・運動科目	スポーツ実習	2～	1			
		情報科目	情報リテラシー	1～	2			
問題探究 領域		問題探究科目		1～	2	2		
		自主学修プログラム		1～	1または2			
		問題探究セミナー	農場基礎実習Ⅱ	2	2	2		
小計						34		
専門 教育	専門領域	学類共通専門基礎科 目	数理リテラシー	1～		4	4	7
			農学リテラシー	1～		14	14	(
		学類共通専門科目		4～		4		注
		コース専門科目		4～		28		2)
		(食品科学・農業生産学コース)				(4)	(24))
		(生産環境学・農業経営学コース)				(8)	(20))
		卒業研究科目		6～		9		
小計						84		
自由選 択 領域	自由選択科目 (注3)					6		
計						124		

(注1) 外国語コミュニケーション科目、外国語科目、日本語科目の中から母語・母国語系統言語を除く1ヶ国語で8単位、学術基礎科目各分野2単位計6単位、キャリアモデル学習2単位、問題探究科目2単位、計18単位を修得した上で、さらに「接続領域」の外国語コミュニケーション科目、「教養領域」の全科目、「問題探究領域」の問題探究科目、自主学修プログラムから7単位を修得する。

(注2) 7単位については、所属するコース以外のコース専門科目を含めることができる。

(注3) 要卒単位を超えて修得した単位は、自由選択科目に含めることができる。